

猿払村地域公共交通活性化協議会 平成20年2月27日設置



概要

猿払村は、旧JR天北線から転換された路線バス及び村営バスが公共交通として住民生活を支えているが、これらの利用は低迷しており、また、集落が点在しているため公共交通空白地域も存在している。このため、公共交通の利便性向上と利用促進、公共交通空白地域の解消、村の赤字負担の軽減を目指し、天北線バスの一部ルートの変更、乗合タクシーへの転換、村営バス事業の見直し、公共交通空白地域へのデマンド型交通の導入等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・(株)宗谷バス(天北線(稚内ー猿払ー音威子府))
- ・村営バス(鬼志別ー浜鬼志別ー知来別ー東浦(稚内市))

○地域公共交通の課題

- ・路線バスと村営バスの利用低迷
- ・集落点在による公共交通空白地域の存在
- ・路線バスのルートを変更した場合における公共交通空白地域の発生

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・乗合タクシーの試験運行
- ・デマンド型交通の試験導入

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・天北線バスの宗谷岬廻りルートへの路線変更の検討
- ・天北線バスの一部ルートの子合タクシーへの転換の検討
- ・村営バス事業の見直しの検討
- ・公共交通空白地域へのデマンド型交通の導入の検討
- ・その他、モビリティ・マネジメントによる利用促進等の検討

